

2004年2月アルゼンチンの経済情勢

2004年3月作成
在アルゼンチン大使館

1. 概況

対民間債務の再編に関し、ボカラトンで開催されたG7の声明やIMFプログラムの第2回目レビューを巡って、亜政府は、国際社会から善意を持って債権者と交渉を行うよう働きかけを受けた。債務再編にあたる取りまとめ金融機関（国内3行、海外3行）が任命され、債務再編に向けて前進は見られたものの、亜政府は、各国の債権者グループが結成したG C A Bの交渉開始の呼びかけには応じなかった。一方、G15首脳会議の機会を利用して亜伯首脳会談が行われ、IMFなど国際金融機関に対し、両国で共同歩調をとっていくことで合意した。

2. 経済の主な動き

(1) G7声明を巡る動き

7日、米ボカラトンで開催されたG7は、会談後に発出した声明において、「亜がIMFプログラムに沿った政策を実施することを要請する。亜は、民間債務再編オファーに対する高い参加率を確保するために、債権者と建設的に関わるべき」旨を発表した。これに対し、亜経済省は同日、声明を発表し、概要以下のような反論を行った。

(イ) 国際金融機関に対してネットで返済しながら、対民間債務の再編プロセスを前進させている

(ロ) 経済成長が達成されなければ、債務は支払えない

(ハ) IMFとのプログラムは着実に実施している

(ニ) 債権者の高い参加率が得られる、債務再編を進める

(2) 国際金融機関との関係

9日、ラバーニャ経済相とケーラーIMF専務理事はマイアミで会談し、昨年9月に合意されたIMFプログラムの第2回目のレビューに向けた話し合いを行った。会談は、亜政府の対民間債務再編交渉への取り組みに焦点が絞られたが、債権者と善意 (buena fe) を持って話し合うよう要求するIMFと亜政府の歩み寄りは見られなかったとされる。16日より、第2回目のレビューを行うIMFミッションが亜を訪問し、経済省及び中銀と協議を行った。財政・金融の数値目標などプログラムで定められた事項は問題なく達成されたことが確認されたものの、レビューが認められるかどうかは、亜政府の対民間債務再編への取り組み次第とされる。

一方、世銀は、IMFの第2回目レビューの結果を見極める必要があるとして、12日に予定されていた、亜に対する今後5年間で総額50億ドルの融資計画の理事会審議を延期することを決めた。

(3) 対民間債務の再編交渉

10日、亜政府は、海外の債権者との債務再編にあたる取りまとめ金融機関として、パークレイ、UBS、メリルリンチの3行を任命することを発表した。有力と目されていた複数の金融機関が辞退するなど、選定作業は難航していた。亜国内の債権者については、ナシオン、ガリシア、BBVAの3行が任命された。

24日、各国の債権者団体が結成した亜債権者グローバルコミッティー（GCAB）はニューヨークで会合を開いた。GCABは、右会合にラバーニャ経済相若しくはニールセン金融庁長官の出席を求め、亜政府に正式な交渉開始を要求した。これに対し、亜政府はGCABの債権者代表性に疑念を呈し、会合にはワシントン駐在の金融代表フェデリコ・モリーナをオブザーバーとして出席させただけであった。

一方、債権者からの司法的な圧力は強まっており、米メリーランド州裁判所からは亜政府資産の権利留保措置（inhibicion）を認める判決が下された他、ニューヨークにある国有化された亜ポスト名義の口座が差し押さえられる動きもある。

(4) 電気・ガス料金の値上げ

13日、記者会見を行ったフェルナンデス首相、デビド公共事業相及びカメロン・エネルギー庁長官は、企業などの大規模消費者を対象として、電気及びガス料金を値上げする旨を発表した。新しい料金は、2月1日より遡及して適用され、電気は15～35%、ガスは12～25%の値上げとなる。対象を大規模消費者のみに限っていることから、物価への影響はそれほど大きくないと見られている。

(5) アイヒェル独財務相の訪亜

18日、訪亜したアイヒェル独財務相は、キルチネル大統領、ラバーニャ経済相及びブラット・ガイ中銀総裁等と相次いで会談した。会談において、同財務相は、IMFの第2回目レビューにおいて独政府は、引き続き亜を支持する意向である旨表明する一方、対民間債務の再編交渉に関し、ドバイでの提案は厳しいものであり、かつ交渉が長引いていると指摘し、早急に債権者への提案を修正し、問題解決に努めるべきであると述べた。これに対し、キルチネル大統領は、亜政府の対民間債務の再編提案である元本75%削減は譲れないと述べた。

(6) 伯との共同歩調

27日、G15首脳会議に出席するためベネズエラを訪問していたキルチネル大統領は、ルーラ伯大統領と会談し、IMFなど国際金融機関に対して、両国で共同歩調をとっていくことで合意し、3月10日にサンパウロで（後に、3月16日にリオデジャネイロに変更）両国の大統領、外相、経済相による公式会合を行い、詳細を検討することとなった。

3. 経済指標の動向

(1) 金融

金利や株価指数など金融関連指数は、引き続き安定的に推移している。為替市場では、

季節的要因から輸出業者によるドル売りが増えてきており、中銀は為替市場において1日10百万ドル程度のドル購入を行っている。

(2) 税収

2月の税収は対前年同月比で36.7%増の6,360百万ペソとなった。税収の増加は、対前年同月比で59.0%増となった付加価値税の増収によるところが大きい。

(3) 産業動向

(イ) 小売（1月）

スーパーマーケット売上高は対前年同月比6.9%の増加、ショッピングセンター売上高は同41.6%の増加となった。いずれも、販売数量の増加が続いており、消費の回復傾向が見られる。

(ロ) 建設活動指数（1月）

建設活動指数は、対前月比で4.4%の増加、対前年同月比では30.2%の増加となり、回復傾向が続いている。

(ハ) 工業生産指数（1月）

工業生産指数（EMI）は、対前月比で3.2%の増加、対前年同月比では12.0%の増加となった。分野別では、自動車、セメント、印刷などが好調である。

(4) 物価

消費者物価指数は対前月比で0.1%の上昇となった。1月には下落した卸売物価指数、輸入卸売物価指数は、2月はそれぞれ1.3%、0.9%の上昇に転じた。

(5) 雇用（1月）

労働省の発表によるブエノスアイレス圏、コルドバ圏、ロサリオ圏の雇用状況をみると、雇用水準は三大圏全てで伸びており、引き続き改善傾向にある。

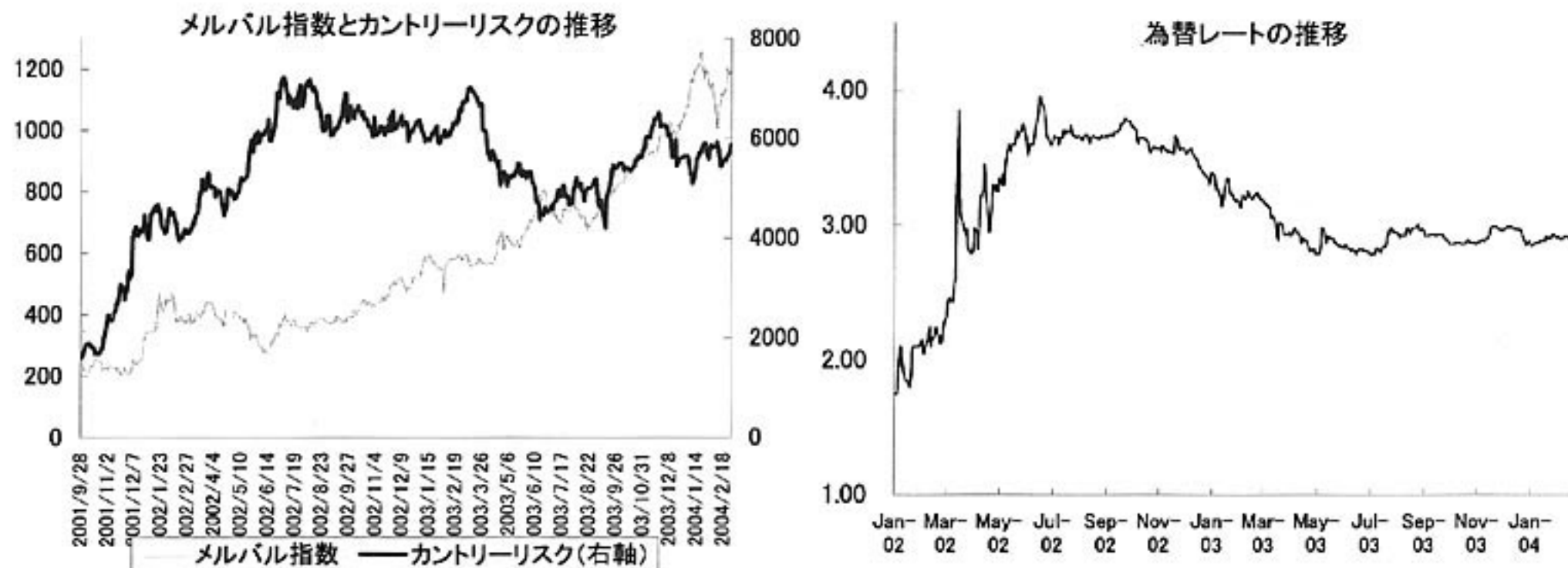
(6) 貿易収支（1月）

1月の貿易収支は、6.8億ドルの黒字で、輸入が15.99億ドルと対前年同月比で100%増えたことから黒字額は大幅に減少した。一方、輸出は22.79億ドルで対前年同月比5%増にとどまった。

(1) 金融

	2003年						2004年					
	2000年	2001年	2002年	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
コールレート (ペソ翌日物)	11.63	—	6.25	4.19	2.81	2.25	1.56	1.63	1.60	1.50	1.30	1.35
カントリーリスク	793	5188	6358	4554	4916	5186	5484	5752	6260	5361	5764	5866
メルバル指数	416.77	295.39	524.95	765.61	755.34	713.33	827.69	929.89	996.59	1071.95	1140.81	1183.14
為替 (対米ドル)	1.00	1.00	3.39	2.82	2.94	2.98	2.93	2.89	2.99	2.92	2.90	2.91

- (注) 1. 各期末の数値。
2. 為替 (対米ドル) は、自由相場売値。



2003年

2004年

	2000年	2001年	2002年	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
外貨準備 (億ドル)	264.91	194.25	105.16	121.83	134.84	135.84	134.06	129.01	134.82	141.19	149.19	150.00
マネタリーベース (億ペソ)	150.56	119.82	291.51	376.74	385.73	398.13	404.77	429.46	441.57	463.91	469.94	468.74
預金総残高 (億ペソ)	858.25	669.67	673.56	832.39	850.61	857.81	861.64	898.07	914.14	918.49	952.49	954.81
定期預金残高 (億ペソ)	-	-	235.67	388.31	384.90	370.3	378.07	380.90	382.69	374.02	384.64	380.70

(注) 各期末の数値。

(中銀)

(2) 税収

(億ペソ 下段は対前年同月比：%)

2003年

2004年

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
全体	46.5 55.1	48.2 56.8	54.6 89.2	71.5 48.1	64.8 40.4	65.1 30.5	60.6 28.0	61.2 40.8	62.8 31.9	63.9 27.3	67.5 40.3	71.6 27.8	63.6 36.7
所得税	8.0 71.4	7.8 63.1	9.7 122.0	21.6 142.3	16.5 97.8	11.8 55.0	13.1 55.2	10.2 49.1	10.9 28.9	13.8 24.0	13.1 39.8	12.8 17.0	10.6 31.8
関税等	7.4 984.5	8.7 420.2	9.7 214.8	11.2 102.0	11.1 56.2	10.9 26.0	7.2 △ 11.5	10.0 64.4	10.3 38.3	9.2 19.6	9.1 39.8	8.9 9.8	8.3 11.4
うち輸出課徴金					9.4 57.1	8.9 22.1	5.9 △ 13.7	7.4 51.5	8.2 34.8	7.2 14.8	7.1 38.5	6.4 △ 3.7	6.3 0.9
付加価値税	13.5 31.9	15.0 44.7	17.0 88.7	13.8 △ 8.8	16.3 16.1	18.3 29.6	18.2 33.4	20.5 52.9	19.2 34.9	20.0 33.4	20.8 58.3	24.9 47.6	21.5 59.0
雇用者拠出金	5.6 16.5	4.9 20.6	5.3 24.6	5.7 9.9	5.6 12.1	8.3 17.2	6.1 11.2	6.2 11.7	6.4 11.5	6.4 19.3	6.7 22.9	9.9 22.4	7.6 36.8
被用者掛け金	3.1 22.3	3.1 21.8	3.6 46.6	3.7 18.8	3.6 22.4	5.2 27.0	3.8 26.5	4.0 35.2	4.1 37.9	4.3 47.7	5.7 35.8	6.3 50.7	4.8 54.1
金融取引税	3.9 37.7	4.2 34.5	4.6 41.7	4.9 △ 2.5	4.7 16.7	5.2 9.7	4.7 9.2	5.2 23.1	5.6 20.3	5.1 16.3	5.7 35.8	6.1 17.7	5.1 30.3

(経済省)

(3) 産業動向
(イ) 小売

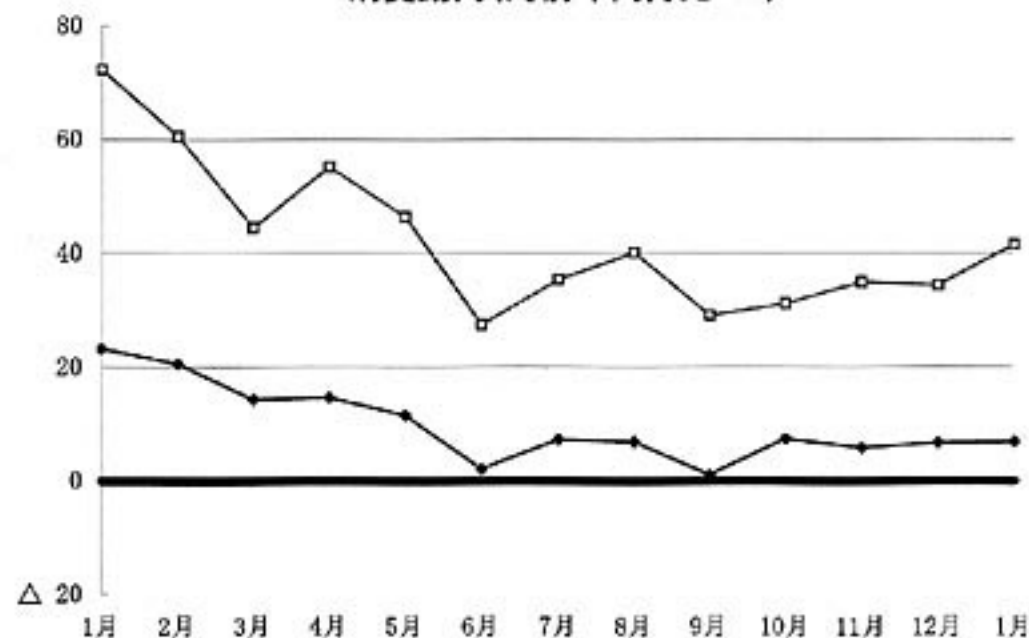
2003年

2004年

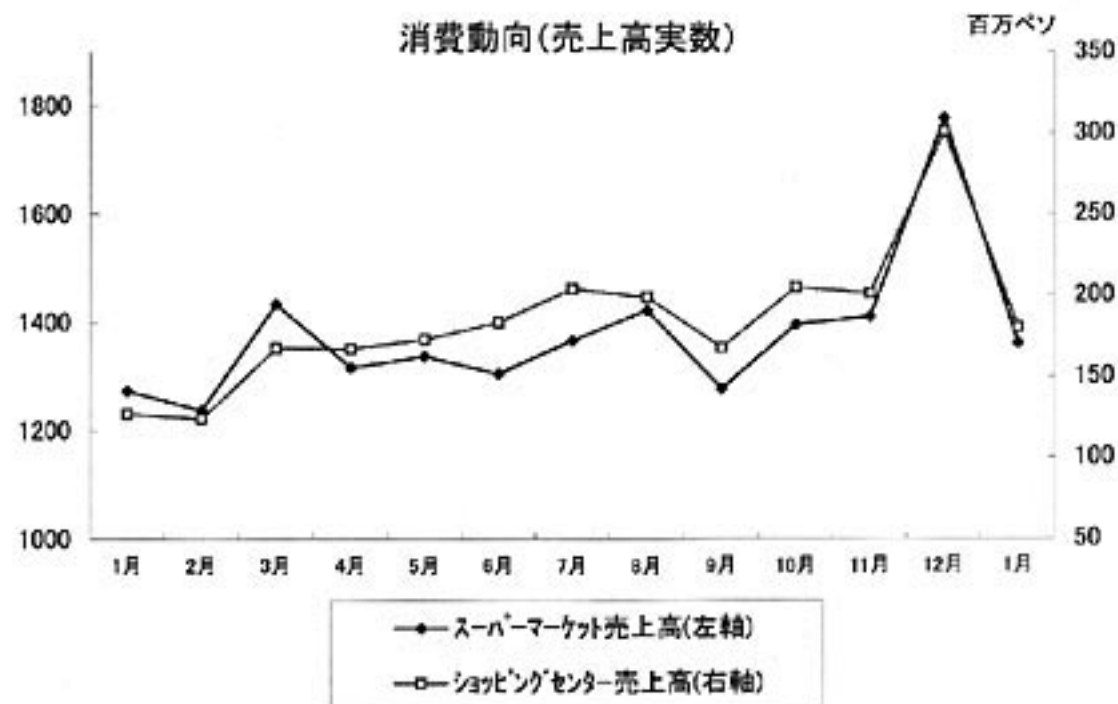
	2000年	2001年	2002年	2003年	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
スーパーマーケット売上高 (百万ペソ) (対前年同月比: %)	14,339.5 △ 0.4	13,508.1 △ 5.8	15,101.7 11.8	16,553.4 9.6	1,314.3 2.7	1,360.0 6.7	1,423.3 6.9	1,279.2 1.1	1,397.6 7.5	1,402.1 5.9	1,776.9 6.7	1,361.6 6.9
売上高変動要因 (対前年同月比: %)												
価格					12.3	7.5	4.7	△ 0.2	0.4	2.0	1.6	0.6
数量					△ 8.6	0.3	2.4	1.6	7.5	4.3	5.2	6.5
ショッピングセンター売上高 (百万ペソ) (対前年同月比: %)	1,797.7 △ 2.1	1,505.6 △ 16.2	1,593.9 5.9	2,227.5 39.8	183.4 27.5	204.3 35.4	199.1 40.1	168.2 29.1	205.3 31.2	203.0 35.0	304.3 34.4	180.0 41.6
売上高変動要因 (対前年同月比: %)												
価格					15.5	12.1	10.2	11.2	7.2	6.7	5.6	17.2
数量					10.3	20.9	27.2	16.1	22.3	26.0	34.0	19.2

(INDEC)

消費動向(対前年同月比: %)



消費動向(売上高実数)



(ハ) 工業生産指数 (97年を100とした指数)

2003年

(季調済)

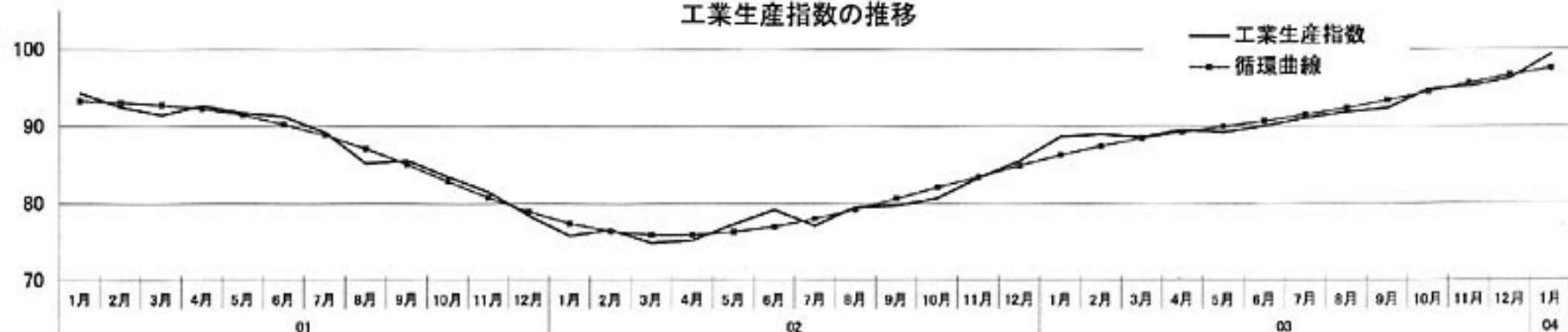
	2000年	2001年	2002年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
工業生産指数	95.2	88.1	78.7	89.6	89.3	90.1	91.1	91.9	92.4	94.8	95.2	96.2	99.3
(前期比: %)				1.1	△ 0.3	0.9	1.1	0.9	0.5	2.6	0.4	1.1	3.2
(前年比: %)	△ 0.3	△ 7.6	△ 10.7	18.4	13.3	15.8	16.9	15.2	15.5	17.5	14.3	12.5	12.0

(季調前対前年比: %)

全体	△ 0.3	△ 7.6	△ 10.6	15.2	13.2	16.0	16.9	15.0	15.2	17.3	14.3	12.6	12.2
乳製品	△ 5.5	△ 5.6	△ 18.5	△ 10.7	△ 12.1	△ 10.0	△ 5.3	△ 14.7	△ 8.1	△ 2.7	△ 1.6	3.9	9.8
植物油	△ 3.5	△ 2.3	13.8	8.0	13.1	10.0	4.0	5.6	3.4	6.2	23.1	21.6	6.1
織物	-	-	-	84.6	119.6	96.8	55.0	38.6	31.0	34.6	29.8	10.6	2.5
紙類	8.5	0.3	0.3	10.4	4.9	6.2	13.3	12.2	10.7	9.7	16.2	△ 0.5	13.0
石油精製	△ 5.3	△ 0.7	△ 3.9	3.4	2.5	8.8	6.1	12.6	△ 1.7	△ 1.2	5.5	△ 1.3	4.0
セメント	△ 16.4	△ 13.8	△ 27.6	32.1	10.9	35.2	33.4	17.1	33.2	45.5	40.1	25.4	16.7
粗鋼	19.4	△ 7.1	6.4	8.4	13.1	16.2	9.5	9.5	4.7	9.0	12.6	10.1	6.4
自動車	11.8	△ 31.0	△ 31.9	△ 4.4	△ 6.2	0.9	△ 17.5	3.8	7.9	8.6	29.5	17.1	40.8

(INDEC)

工業生産指数の推移



(4) 物価 (消費者物価は99年、卸売物価は93年を100とした指数)

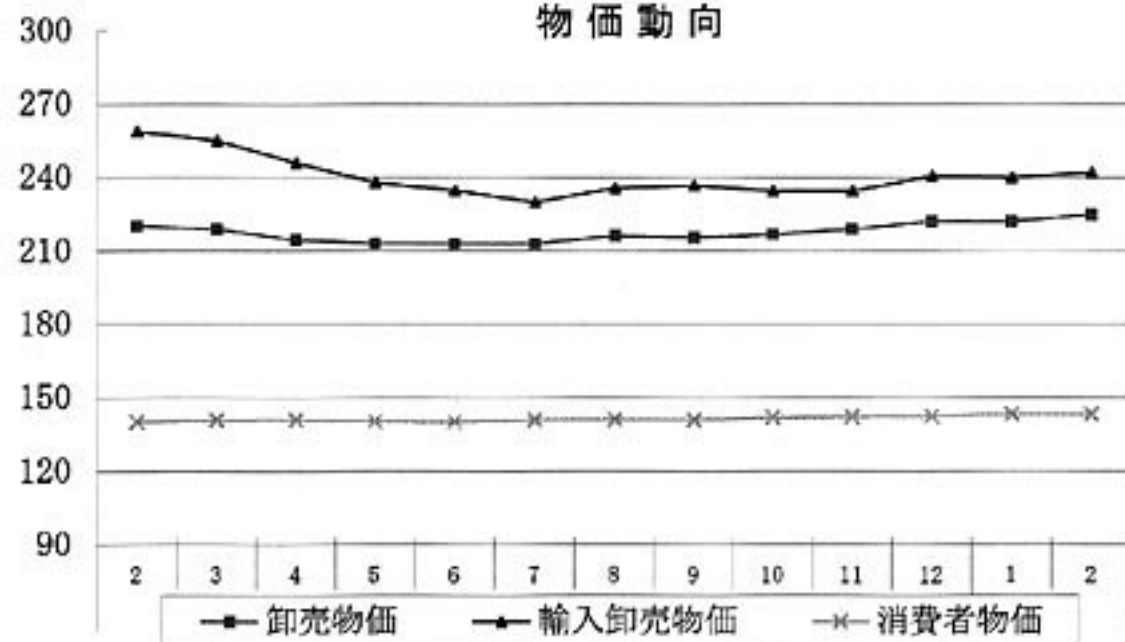
2003年

2004年

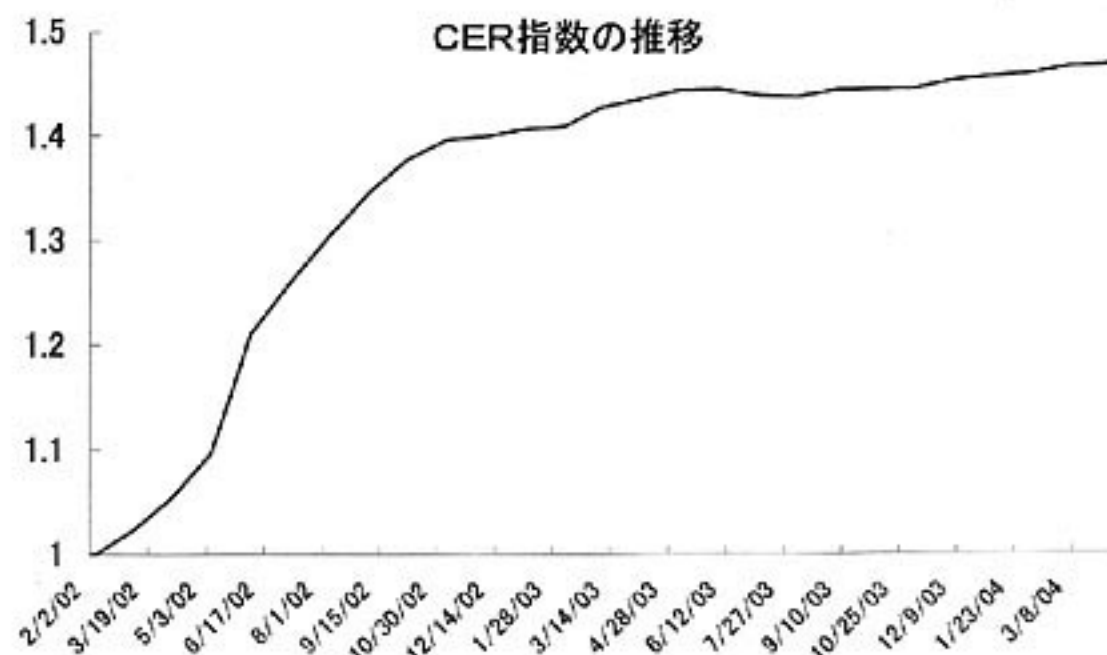
	2000年	2001年	2002年	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
消費者物価指数	99.84	98.78	124.33	140.99	141.07	140.52	140.40	141.03	141.06	141.12	141.95	142.30	142.60	143.20	143.34
(前期比: %)				0.6	0.1	△ 0.4	△ 0.1	0.4	0.0	0.0	0.6	0.2	0.2	0.4	0.1
(前年比: %)	△ 0.9	△ 1.1	25.9	31.7	19.4	14.3	10.2	7.3	4.9	3.5	3.9	3.6	3.7	2.7	2.3
卸売物価指数	106.27	103.84	183.92	218.98	214.56	213.20	213.00	213.01	216.06	215.59	216.74	218.92	222.87	221.95	224.78
(前期比: %)				△ 0.6	△ 1.9	△ 0.7	△ 0.2	0.0	1.5	△ 0.1	0.6	1.0	1.8	△ 0.3	1.3
(前年比: %)				62.4	32.7	17.4	8.1	3.3	△ 0.3	△ 2.9	△ 2.8	△ 0.2	2.0	1.2	2.1
輸入卸売物価指数	93.77	91.30	237.50	255.13	245.98	237.95	234.88	230.01	235.67	236.92	234.46	234.51	240.56	239.93	242.06
(前期比: %)				△ 1.5	△ 3.6	△ 3.3	△ 1.3	△ 2.1	2.5	0.5	△ 1.0	0.0	2.6	△ 0.3	0.9
(前年比: %)				44.8	9.9	△ 7.3	△ 13.5	△ 16.6	△ 17.4	△ 16.4	△ 18.0	△ 14.6	△ 11.4	△ 8.5	△ 6.6

(INDEC)

物価動向



CER指数の推移



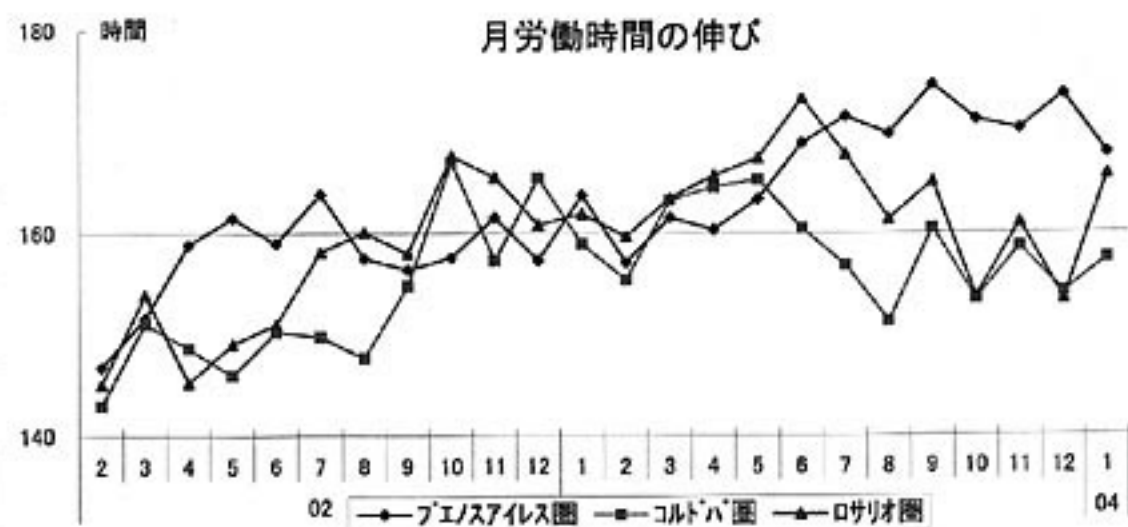
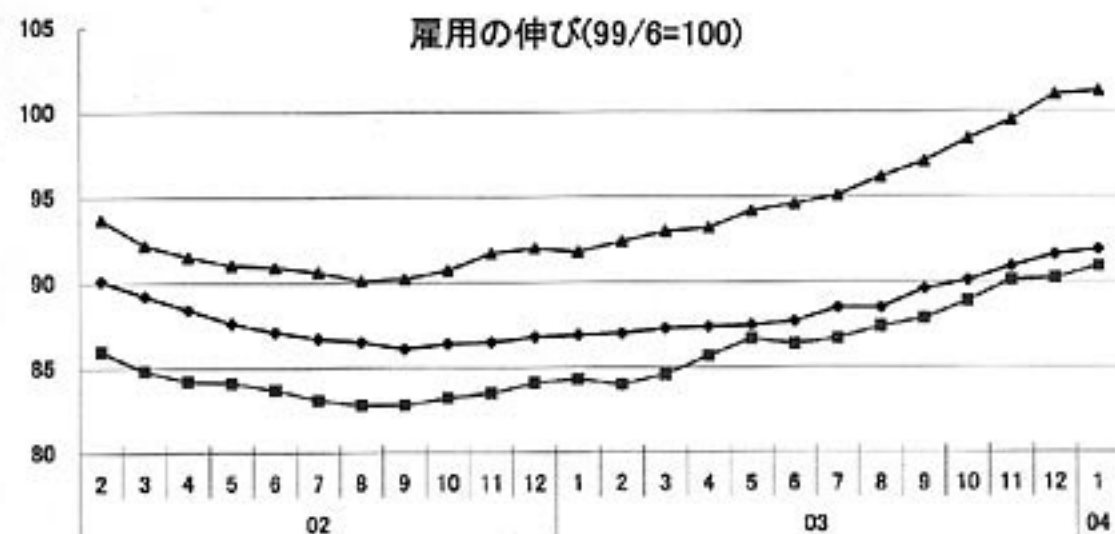
(5) 雇用

2003年

2004年

		2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
99年6月を100とした 雇用水準指数	ブエノス・アイレス圏	87.0	87.3	87.4	87.5	87.7	88.5	88.8	89.6	90.1	90.9	91.6	91.9
	(前期比:%)	0.1	0.4	0.1	0.1	0.2	1.0	0.3	0.9	0.5	0.9	0.8	0.3
	(前年比:%)	△ 3.4	△ 2.1	△ 1.2	△ 0.1	0.7	2.1	2.7	4.0	4.3	5.0	5.5	5.7
	コルドバ圏	84.0	84.6	85.7	86.7	86.4	86.7	87.4	87.9	88.9	90.1	90.2	90.9
	(前期比:%)	△ 0.4	0.7	1.3	1.2	△ 0.4	0.4	0.7	0.6	1.2	1.3	0.0	0.8
	(前年比:%)	△ 2.3	△ 0.3	1.7	3.0	3.2	4.4	5.5	5.4	6.9	8.0	7.2	7.8
ロサリオ圏	92.4	93.0	93.2	94.2	94.6	95.1	96.2	97.1	98.4	99.5	101.0	101.2	
(前期比:%)	0.6	0.7	0.2	1.0	0.4	0.6	1.1	0.9	1.3	1.1	1.5	0.2	
(前年比:%)	△ 1.4	1.0	1.9	3.5	4.1	5.0	6.7	7.6	8.5	8.6	9.8	10.2	
月労働時間	ブエノス・アイレス圏	157.1	161.5	160.3	163.3	168.8	171.4	169.7	174.5	171.1	170.2	173.6	167.8
	コルドバ圏	155.4	163.2	164.5	165.2	160.4	156.8	151.2	160.4	153.4	158.6	154.1	157.4
	ロサリオ圏	159.7	163.4	165.6	167.3	173.2	167.7	161.3	165.0	153.6	161.0	153.4	165.7

(労働省)



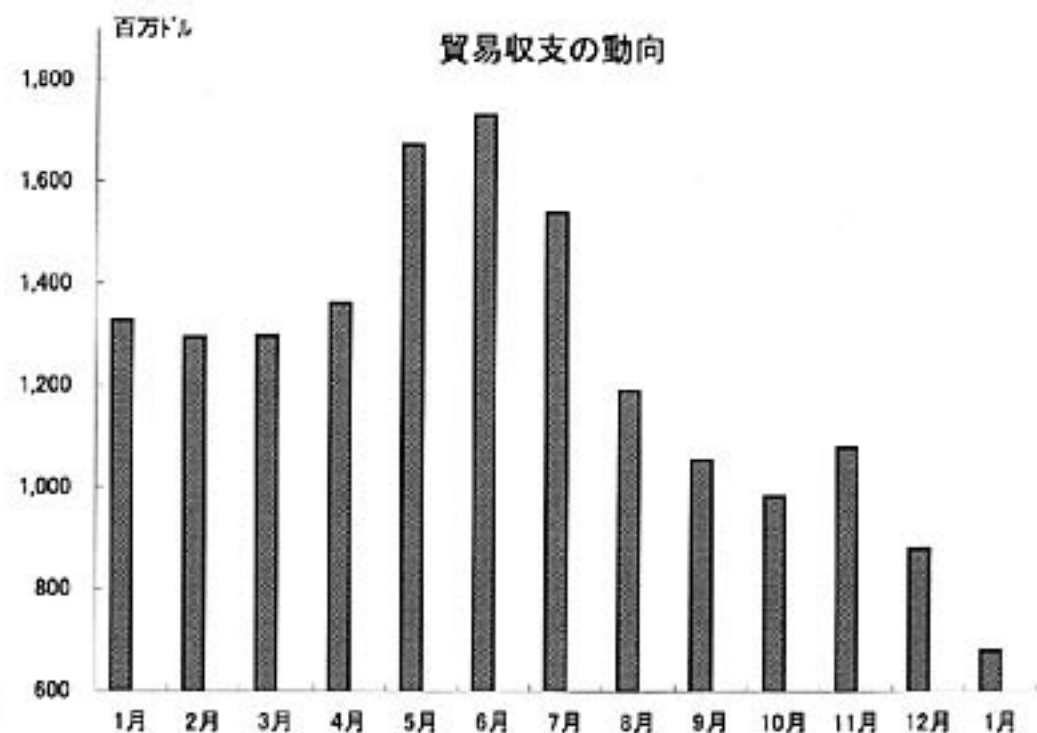
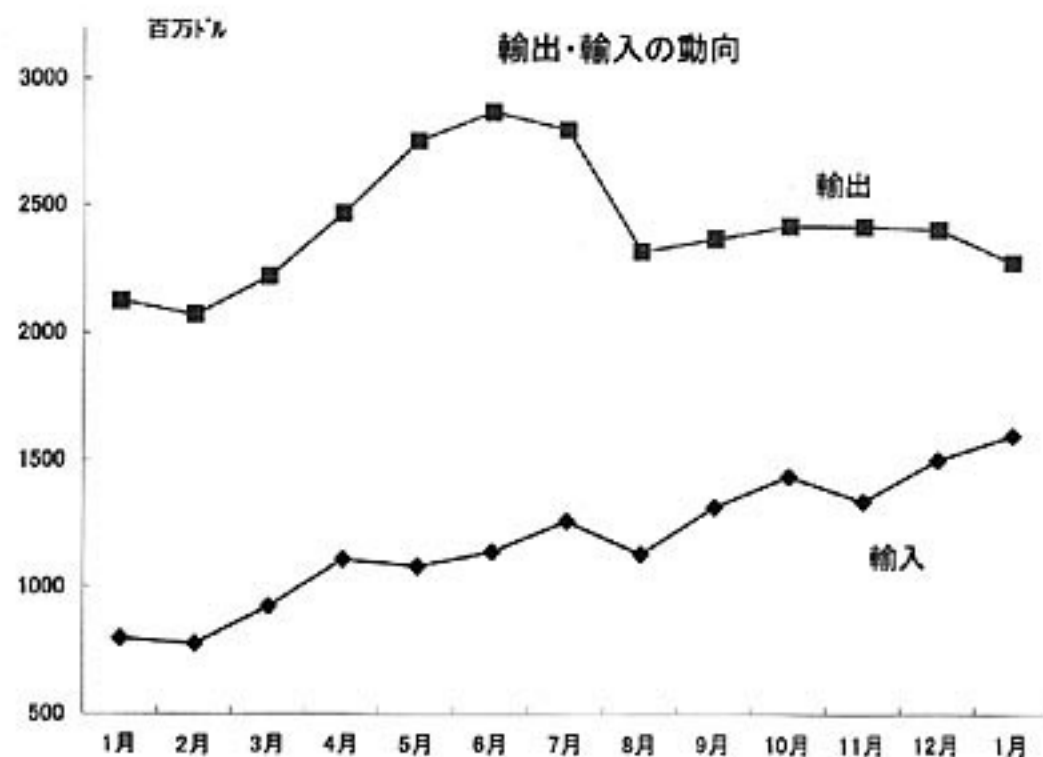
(6) 貿易収支 (全体)

2003年

2004年

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
輸出 (百万ドル)	2,126	2,072	2,222	2,469	2,756	2,868	2,799	2,322	2,370	2,421	2,420	2,383	2,279
(前期比: %)	8	△ 3	7	11	12	4	△ 2	△ 17	2	2	△ 0	△ 2	△ 4
(前年比: %)	20	19	6	13	17	27	24	6	3	6	11	20	5
輸入 (百万ドル)	798	777	924	1,108	1,082	1,137	1,259	1,131	1,315	1,437	1,340	1,503	1,599
(前期比: %)	2	△ 3	19	20	△ 2	5	11	△ 10	16	9	△ 7	12	6
(前年比: %)	△ 6	24	56	81	26	67	55	48	83	64	66	92	100
貿易収支 (百万ドル)	1,328	1,295	1,298	1,361	1,674	1,731	1,540	1,191	1,055	984	1,080	880	680

(INDEC)



(6) 貿易収支 (地域別)

2003年

2004年

	2001年	2002年	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
輸出 (百万ドル)	26,610	25,403	2,072	2,222	2,469	2,756	2,868	2,781	2,322	2,370	2,421	2,420	2,409	2,279
メルコスール	7,462	5,620	466	452	412	432	421	429	442	502	528	482	493	493
チリ	2,857	2,954	254	283	278	276	278	316	288	314	271	314	280	253
NAFTA	3,316	3,719	282	347	369	325	328	362	345	330	395	335	376	270
EU	4,580	5,104	427	512	409	498	579	484	518	469	502	470	560	482
中国	1,124	1,088	52	84	303	346	482	458	70	174	156	236	110	128
日本	351	382	19	20	32	47	58	31	34	17	22	17	35	51

輸入 (百万ドル)	20,321	8,988	777	924	1,108	1,082	1,137	1,259	1,131	1,315	1,437	1,340	1,503	1,599
メルコスール	5,910	2,906	282	330	412	397	419	457	437	526	551	524	555	484
チリ	506	177	19	16	21	23	24	30	23	25	33	25	32	29
NAFTA	4,420	2,026	154	187	222	199	209	246	209	254	260	214	264	433
EU	4,599	2,032	162	191	223	205	230	247	225	218	264	260	314	329
中国	1,066	329	29	34	47	54	59	68	62	77	97	84	97	83
日本	767	314	27	22	30	31	27	36	27	37	43	46	47	35

(INDEC)